

連絡先 自動車局 審査・リコール課リコール監理室

TEL : 03-5253-8111 内線 : 42354

アドレス : <http://www.mlit.go.jp/>

リコール届出一覧表

リコール届出日 : 平成 28 年 10 月 13 日

リコール届出番号	外-2370	リコール開始日 : 平成 28 年 10 月 13 日	
届出者の氏名又は名称	ハーレーダビッドソン ジャパン 株式会社 代表取締役 スチュアート・ファレル (製作国 : アメリカ合衆国) (製作者名 : ハーレーダビッドソンモーターカンパニー) (問い合わせ先 : 0800-080-8080)		
不具合の部位 (部品名)	クラッチ (クラッチマスターシリンダー)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	油圧式クラッチのマスターシリンダーにおいて、加工時の内部洗浄が不適切なため、製造時に使用する化学薬品が除去できておらず、ブレーキフルードと化学薬品の混合液がマスターシリンダー内部のアルミ地と化学反応を起こし、ガスの泡が発生するものがある。そのため、発生したガスがマスターシリンダー内部に溜まった状態でクラッチ操作をすると、クラッチが切れない状態となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、クラッチシステムを点検後、必要であれば指定の洗浄液で洗浄し、新品のマスターピストンを使って組み立てる。また、マスターシリンダー内部に腐食が見られる場合はマスターシリンダーを正しく洗浄された部品と交換する。		
不具合件数	2件	事故の有無	なし
発見の動機	本国メーカーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者 : ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者 : 日整連発行の機関紙に掲載する。 ・改善実施済車には、フレームネック部分に外-2370 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号) の範囲および輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ハーレーダビッドソン	EBL-FLHL	「ウルトラ リミテッド」	5HD1KELE7GB605464 ~ 5HD1KELE7GB640859 平成27年9月25日～平成28年2月29日	15 台	
ハーレーダビッドソン	EBL-FLHL	「ロードグライド ウルトラ」	5HD1KGLE9GB602352 ~ 5HD1KGLE2GB625858 平成27年9月10日～平成27年12月10日	79 台	
ハーレーダビッドソン	EBL-FLHL	「ウルトラ リミテッドロー」	5HD1KKLE1GB606544 ~ 5HD1KKLE7GB685993 平成27年9月25日～平成28年7月20日	60 台	
ハーレーダビッドソン	EBL-FLHM	「ストリートグライド スペシャル」	5HD1KRME7GB601436 ~ 5HD1KRME4GB688311 平成27年9月4日～平成28年8月3日	252 台	
ハーレーダビッドソン	EBL-FLHM	「ロードグライド スペシャル」	5HD1KTME1GB603728 ~ 5HD1KTME9GB666219 平成27年9月14日～平成28年5月26日	201 台	
ハーレーダビッドソン	EBL-FLN	「CVO ストリートグライド」	5HD1PXNEXGB950708 ~ 5HD1PXNE9GB962817 平成27年10月1日～平成28年6月29日	204 台	

ハーレー ダビッドソン	EBL- FS9	「CVO プロストリート ブレイクアウト」	5HD1TG9FXGB956409 ~ 5HD1TG9F9GB964159 平成28年2月23日～平成28年8月3日	335 台	
ハーレー ダビッドソン	EBL- FS9	「ソフテイル スリム S」	5HD1JS9E6GB011537 ~ 5HD1JS9E1GB044073 平成27年9月17日～平成28年8月3日	363 台	
ハーレー ダビッドソン	EBL- FS9	「ファットボーイ S」	5HD1JT9E2GC010224 ~ 5HD1JT9E7GC019663 平成27年9月16日～平成28年7月5日	290 台	
	計4型 式	計9車種	(輸入期間の全体範囲) 平成 27 年 9 月 4 日～平成 28 年 8 月 3 日	計1799台	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

【備考】 本件は、平成27年5月20日付け「届出番号外-2179」及び平成27年9月18日付け「届出番号外-2230」でリコール届出を行ったが、リコール対象外の車両においても、マスターシリンダーの洗浄工程が不十分であることが判明したため、対象範囲を拡大し届け出るものである。